

北九州市立医療センター

研修医 梶原 啓資 2013年12月

福岡県北九州市の北九州市立医療センターから参りました梶原啓資と申します。

この度、地域医療研修として出水総合医療センターで平成25年12月の1か月間研修させていただきました。

外科、小児科を中心とした院内研修に加え、院外研修として、野田診療所、高尾野診療所、特別養護老人ホーム鶴寿会たかおの、大川内診療所、上場診療所、出水保健センターでお世話になりました。

私が研修している北九州市立医療センターは地域医療支援病院として他の医療機関からの紹介患者を主に診療しています。多くの診療科があり各科に常勤の医師がいるため、医療は臓器別に細かく細分化されています。

しかし、野田診療所や高尾野診療所では、先生方が自分の専門領域に関わらず、あらゆる症状の患者の診療に当たっておられたのに驚きました。さらに、先生方は外来だけでなく往診も精力的に行っておられ、患者の状態、暮らしに合わせて必要とされる医療を選択・提供されている姿に感銘を受けました。

現在はさまざまな医療機器が充実しており、私はその環境で医師人生をスタートしたため、普段はつついそれらに頼ってしまい、過剰に検査をしてしまいがちです。

しかし、最低限の道具を使って患者の状態を診察・把握し、患者の抱える問題を解決しようとする先生方の姿を見て医療の原点を垣間見たような気がしました。

その他、特別養護老人ホーム鶴寿会たかおの、大川内診療所、上場診療所などでの研修を通し、高齢化社会やそれに伴う医療・経済などの問題を体感しました。

私は出身が北九州市、大学が福岡市、研修も北九州市であり、これまで福岡県の市街周辺ばかりで生活してきたため、これまで地域医療というものをあまりイメージできていませんでした。そのため、今回1か月間という短い期間ではありましたが、地域医療の現状を知る良い機会となりました。医療の発展はもちろん重要ですが、そのために人材や資源が都市に集中し、年齢などの理由で都市部へアクセスできない患者が取り残されないようにしていかなければならないと感じました。

研修とは別の面ですが、出水の豊かで素朴な自然環境に大変癒されました。空気がきれいで、温泉もたくさんあるし、夜は星がとても綺麗でした。鶴が飛来することで有名と事前に聞いていましたが、まさかここまでおびただしい数の鶴に会えるとは・・・。

きっと、鶴も居心地が良いですね。

最後に、1ヵ月という短い期間にも関わらず、温かく迎えてくださった病院スタッフの皆様方、熱心に指導してくださった先生方に心よりの感謝を申し上げます。

ありがとうございました。